

Press Release(H28/7/15)

中学生が 子ども哲学に挑戦

～岐阜大学附属中学校 3 年生が「難民問題」を考え合います～

岐阜大学教育学部附属中学校において、中学生が哲学する授業を、下記のとおり実施いたします。

この授業は、ハワイ大学・岐阜大学教育学部社会科教育講座・附属中学校との協働研究授業です。中学生が普段の知識を習得することに主眼を置く授業とは異なり、子ども哲学に挑戦をします。自分たちが話し合いたい話題を設定し、自分の考えを素朴に表出しながら友人と共に新たな知見を考え構成する p4c (philosophy for children のことで、頭文字からつくられた略称。哲学の活動に子どもたちといっしょに飛び込み、教室の学びを劇的に変える革新的なアプローチを意味する) という手法を取り入れた哲学の授業です。

今回は、「難民問題を考える」として、これまで学んだ学習をもとに中学生自身が話題を設定し、語り合います。

初めての試みの授業なので子ども同様、教師も手探りですが、社会科授業の新しいスタイルを探ります。ぜひ、当日の取材についてよろしくお取り計らい願います。

○日時 平成 28 年 7 月 19 日 (火) 11 時 35 分～12 時 35 分

○場所 岐阜大学教育学部附属中学校新館 1 階 多目的学習室

(当日の授業会場については正面玄関にも掲示いたします。)

○対象 岐阜大学教育学部附属中学校 3 年生

○実施 岐阜大学教育学部社会科教育講座 教授 須本 良夫,
岐阜大学教育学部社会科教育講座 准教授 田中 伸
授業者

附属中学校: 前田 佳洋 教諭

【本件に関する問い合わせ先】

岐阜大学教育学部社会科教育講座 教授 須本 良夫

TEL : 058-293-2233

E-mail : sumo440@gifu-u.ac.jp